



教育 | 医療と介護 | 住まい | 大手小町 | 旅行 | グルメ | クルマ | ネット | しごと | 読書 | エンタメ | 新おとな | 社説 | ENGLISH

地域 **奈良** | ホーム | 社会 | スポーツ | マネー・経済 | 政治 | 国際 | 環境 | 科学 | 地域 | 特集

奈良トップ | 企画・連載 | 奈良の写真 | 奈良の天気 | イベント情報 | リンク | 取材網 | 読売グループ

ホーム > 地域 > 奈良 > 企画・連載

企画・連載 一覧 ▶

まほろば発 未来への智恵 一覧 ▶

技術 伝統建築息づく手法<5>

斑鳩町の法隆寺で、五重塔が、冬の澄んだ空を突き刺すように伸びる。高さ31メートル50。観光客はなめるように見上げる。飛鳥時代(7世紀)に建立され、金堂と並び、現存する世界最古の木造建築は、今もその重厚さを失わず、多くの人を引きつけている。

五重塔は地震で倒壊した記録がない。江戸時代までに建てられた22塔は現在も残る。この事実は明治時代ごろから注目され始めたという。「塔の中心を貫く『心柱』がかんぬぎのように各層を制御しているのでは」「クギを使わないために木材がきつく固定されず、揺れが吸収されるのだろう」――。多くの研究者らが謎の解明に挑んできた。

茨城県つくば市の独立行政法人「防災科学技術研究所」。高さ約6・6メートルの五重塔の模型が、振動台の上で細かく揺れ、変形の様子などを示す数値が計測器で記録される。

技術研究所と、東大教授や建築家らで作るNPO法人が「五重塔を揺らす」と題して2004年から行う振動実験。06年には、心柱の有無は耐震性に大きな影響がないことを確認した。

「従来から言われてますが、簡単に言えば、高いから倒れないとされます。技術力ではなく、結果論でしょう」。NPOのメンバーで独立行政法人「建築研究所」上席研究員の河合直人(50)は話す。塔が揺れ、振り子のように行って戻るまで1秒程度で、日本の地震は0・6秒程度。周期が重なると地震のパワーが増大する。その違いが、塔を倒壊から守ってきたというのだ。

ただ、五重塔の研究は、高層ビルなどの耐震構造を考えるヒントになったという。「心柱」のようなシャフトをつけたり、建築部材に揺れを吸収する「遊び」を設けたり、様々な工夫を生んだ。

河合は「あれだけの高さの物を建て、現在も残る。その技術には頭が下がる。だから今、研究ができる」と語る。木造建築の象徴ともいえる五重塔。揺れのメカニズムの解明は、今後の高層木造建物などの建設に役立つ。そのために“五重塔”を揺らす。

■ □

江戸時代の町並みが残る宇陀市大宇陀区。築180年の町家の玄関先で、宮奥左官工業の宮奥淳司(40)は、土壁に漆喰(しっくい)を塗り始めた。右手のこてでさっと薄くのばし、押し固めた。壁は真っ白に。すると、その上から再び塗り出した。しばらくして「これで100年は大丈夫」と、こてを置いた。表面は鏡のように真っ平らに仕上がっていた。

漆喰が注目を集める。ホームセンターには手軽に塗れるものも並ぶ。シックハウス症候群の原因物質を吸収するのに有効などとされるから。淳司は「少し日本建築が見直されたのかな」という。それだけに、職人の技術や漆喰の本当のすごさも知ってほしい。

父、定二(67)は「最近では10年、20年もてばいいという感じ。うちは孫の代までもたそうと仕事をしてきた」と約半世紀にわたる職人生活を振り返る。乾き方でむらが出来ないように、面積によって漆喰の元となる海藻の煮汁の量など調合を変える。強固に仕上げようと、何度も塗り重ねる。

淳司は2007年に会社のホームページを立ち上げた。漆喰がいかに頑丈で長持ちするかなど、左官としての思いを自らの施工、補修例を示して発信する。開設後、同業者からも相談を受けるようになった。職人が黙って仕事をする時代は終わった。漆喰は自然素材で環境にも良い。「昔の知恵や技術を、我々が伝えていかないといけない」。

(敬称略)

(2009年1月6日 読売新聞)

まほろば発 未来への智恵 最新記事 一覧 ▶

- ▶ 声明、雅楽世界へ<7> 📅 (1月9日)
- ▶ 家族の絆深める“間” <6> 📅 (1月7日)
- ▶ 技術 伝統建築息づく手法<5> 📅 (1月6日)
- ▶ 素材大事に「和」追求<4> 📅 (1月5日)
- ▶ 姿変え生きる技<3> 📅 (1月4日)
- ▶ 大和の伝統食<2> 📅 (1月3日)
- ▶ 平城宮跡発掘 「1300年前」目覚めの時 📅 (1月1日)
- まほろば発 未来への智恵一覧

ホーム > 地域 > 奈良 > 企画・連載

▶ 読売新聞、THE DAILY YOMIURIの購読申し込み



防災科学技術研究所で行われた五重塔の模型の振動実験。揺れのメカニズムの解明を目指す(2004年) = 河合上席研究員提供



慣れた手つきで漆喰を伸ばす宮奥淳司さん。日本建築の良さを発信する(宇陀市で)

新着おすすめ トップ ▶

- ▶ [宮城]がん病棟の出前コーヒ
- ▶ 赤ちゃん銅像にマフラーやニット帽
- ▶ フレスコ画模写展示…「聖母の御眠り」

県内の天気予報 詳細 ▶

きょう 6℃/-℃ | あす 8℃/-3℃

読売新聞 ▶ ご購読のお申し込み

yorimo ▶ トクする会員サービス

旅のことならエクスペディア

4万軒 全て最低価格保証

海外ホテル + 格安航空券

Expedia.co.jp 世界最大級の旅行予約サイト

PR情報

- ▶ サーバー統合でコスト削減、どれだけお得？その秘密はこちらから
- ▶ 今までうす毛を放っておいた方！さあ今年こそ、うす毛治療はお医者さんで！
- ▶ 総額5億円！マンション購入資金(割引券)プレゼント！1等1,000万円

地域 トップ ▶

北海道	子育て日記	
北陸	ひと紀行	
中部	幸せの新聞	
関西	駅	
九州	九州の温泉宿検索	
北海道	青森	岩手
宮城	秋田	山形
福島	茨城	栃木
群馬	埼玉	千葉
東京	神奈川	新潟
富山	石川	福井
山梨	長野	岐阜
静岡	愛知	三重
滋賀	京都	大阪
兵庫	奈良	和歌山
鳥取	島根	岡山
広島	山口	徳島
香川	愛媛	高知
福岡	佐賀	長崎
熊本	大分	宮崎
鹿児島	沖縄	縄文

支局から ▶ メールはこちらへ

リンク ▶ よみうりテレビ